

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 1 月 22 日 (2015.1.22)

【公開番号】特開 2012-144705 (P2012-144705A)

【公開日】平成 24 年 8 月 2 日 (2012.8.2)

【年通号数】公開・登録公報 2012-030

【出願番号】特願 2011-266621 (P2011-266621)

【国際特許分類】

C 0 9 J 183/07 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

C 0 8 L 83/07 (2006.01)

C 0 8 K 5/5313 (2006.01)

C 0 8 K 5/5415 (2006.01)

C 0 8 L 83/05 (2006.01)

C 0 9 J 183/05 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 J 183/07

G 0 9 F 9/00 3 4 2 Z

G 0 9 F 9/00 3 0 2

C 0 8 L 83/07

C 0 8 K 5/5313

C 0 8 K 5/5415

C 0 8 L 83/05

C 0 9 J 183/05

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 11 月 27 日 (2014.11.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像表示装置の画像表示部を有する基部と透光性の保護部との接着に使用する熱硬化型ポリオルガノシロキサン組成物であって、

両末端のケイ素原子にアルケニル基を有する、直鎖状ポリオルガノシロキサン（成分 A）

、  
両末端のケイ素原子に水素原子を有する、直鎖状ポリオルガノハイドロジェンシロキサン（成分 B 1）

、  
一分子中に、ケイ素原子に結合した水素原子を 3 個以上有する、環状ポリオルガノハイドロジェンシロキサン（成分 B 2）

、白金系触媒（成分 C）

、及び

接着付与剤（成分 D）

を含み、

成分 A のアルケニル基の個数  $V_{iA}$  に対する、成分 B 1 の水素原子の個数  $H_{B1}$  と成分 B 2 の水素原子の個数  $H_{B2}$  との和である個数  $(H_{B1} + H_{B2})$  の比が  $0.2 \sim 1.2$  であり、

$H_{B1}$  が、 $H_{B1} + H_{B2}$  に対して  $0.1 \sim 0.8$  であり、

組成物の 23 における粘度が、2000 cP 超、10000 cP 以下である、  
熱硬化型ポリオルガノシロキサン組成物。

【請求項 2】

(B2) が、 $R_2HSiO_{1/2}$  単位 (式中、R は水素原子又は  $C_1 - C_6$  アルキル基を表す) 及び  $SiO_{4/2}$  単位からなり、一分子中に、ケイ素原子に結合した水素原子を 3 個以上有する、環状ポリオルガノハイドロジェンシロキサンである、請求項 1 記載の熱硬化型ポリオルガノシロキサン組成物。

【請求項 3】

成分 A の 23 における粘度が、2000 cP 超、12000 cP 以下である、請求項 1 又は 2 記載の熱硬化型ポリオルガノシロキサン組成物。

【請求項 4】

成分 D が、アルコキシシランである、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の熱硬化型ポリオルガノシロキサン組成物。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項記載の熱硬化型ポリオルガノシロキサン組成物を用いて、画像表示装置の画像表示部を有する基部と透光性の保護部とを接着した画像表示装置。